

Mizuho Daily Market Report

2024/1/11

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.92	145.76	+1.28	+2.47
EUR	1.0931	1.0973	+0.0042	+0.0051
AUD	0.6702	0.6700	+0.0013	▲0.0032
SGD	1.3322	1.3316	+0.0006	+0.0029
CNY	7.1726	7.1727	+0.0040	+0.0233
MYR	4.6480	4.6420	▲0.0005	+0.0092
THB	34.99	34.98	+0.03	+0.65
IDR	15570	15570	+50	+90
PHP	56.26	56.27	+0.24	+0.70
INR	83.09	83.04	▲0.08	▲0.25
VND	24373	24378	+22	+10

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.028%	+1.5 bp	+11.2 bp
日本(10年)	0.586%	▲0.5 bp	▲2.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.212%	+2.4 bp	+18.8 bp
オーストラリア(5年)	3.788%	+1.2 bp	+5.4 bp
シンガポール(5年)	2.720%	▲0.9 bp	▲4.0 bp
中国(5年)	2.399%	+1.6 bp	▲1.0 bp
マレーシア(5年)	3.585%	▲2.8 bp	▲1.7 bp
タイ(5年)	2.406%	▲4.5 bp	▲9.3 bp
インドネシア(5年)	6.614%	▲1.2 bp	▲1.4 bp
フィリピン(5年)	5.926%	+1.5 bp	+2.1 bp
インド(5年)	7.101%	▲1.4 bp	▲2.8 bp
ベトナム(5年)	1.690%	+3.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,695.73	+0.5%	+0.7%
N225(日本)	34,441.72	+2.0%	+2.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,468.98	+0.0%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	4,180.83	▲0.4%	▲0.4%
FTSE(シンガポール)	3,179.96	▲0.6%	▲0.6%
SSEC(中国)	2,877.70	▲0.5%	▲3.0%
KLSE(マレーシア)	71,657.71	+0.4%	+0.4%
SETI(タイ)	7,227.30	+0.4%	▲0.7%
JKSE(インドネシア)	1,486.86	▲0.8%	+1.7%
PSE(フィリピン)	6,546.11	▲1.1%	+0.7%
SENSEX(インド)	1,413.52	▲0.1%	▲1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,161.54	+0.3%	+1.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	262.31	▲0.9%	▲1.1%
金	2,024.41	▲0.3%	▲0.8%
原油(WTI)	71.37	▲1.2%	▲1.8%
銅	8,269.00	+0.1%	▲1.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	144.50	—	146.00
EUR/USD	1.0870	—	1.1080
AUD/USD	0.6630	—	0.6880
USD/SGD	1.3240	—	1.3340
USD/CNY	7.1500	—	7.1850
USD/INR	4.6300	—	4.6580
USD/THB	32.48	—	35.32
USD/IDR	15430	—	15600
USD/PHP	55.40	—	56.48
USD/INR	82.80	—	84.00
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台半ばでオープン。朝方は前日からの円安基調継続と米金利上昇に合わせる形で円が売られて独歩安。その後昼頃には動意が薄くなり推移。欧州勢が入り始める時間になると再び円が売られ始め、結局144円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて軟調となりフィリピンペソの下げが目立った。

海外市場のドル円は145円台前半でNYオープン。NY朝方は米金利が上昇する展開が支えとなり、ドル円は底堅い推移が続き、145円台後半まで値を上げる。午後は小幅反落するも、米10年債の低調な入札結果がドル円の下値を支え、高値圏での値動きが続く。その後、ウイリアムズ・ニューヨーク連銀総裁が「現状の景気抑制的な金融政策を維持する必要がある」とのタカ派発言が伝わると、145円台後半まで反発し、そのままの水準でクローズした。

【金利】

金利市場は、中期ゾーンで低下し、金利カーブはわずかにスティーブ化。朝方の指標はまちまちな結果となり、また、午後に発表された10年債入札の結果も、悪くない結果となったが、発表後はじりじりと売られて、引け間際に本日の高値を付けた。明日に消費指標発表を控え、様子見ムードな一日となった。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。本日は米12月CPIの発表を控えており、引き続き、インフレ率の高止まりが意識されれば、一段とドル高が進行するものと思われる。市場が織り込む早期利下げ期待は年始から後退しているものの、依然としてドットチャート対比過度に織り込まれており、期待剥落によるドル買いには留意が必要となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 11月 景気動向指数(速)
(日本) 12月 工作機械受注(確)
(日本) 12月 東京オフィス空室率
(アジア) 11月 NZ 住宅建設許可
(アジア) 11月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産
(アジア) 11月 豪 貿易収支
(アジア) 12月 中国 海外直接投資
(アジア) 韓国 金融政策会合
(欧州) 11月 伊 鉱工業生産
(欧州) 11月 独 経常収支
(欧州) 11月 西 鉱工業生産
(欧州) 12月 愛 登録失業者数
(欧州) 12月 独 卸売物価指数
(米国) 12月 CPI
(米国) 12月 実質平均時給
(米国) 12月 月次財政収支
(米国) 国債入札(30Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。